

広報うちこ

UCHIKO 9

September 2025

vol.335

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

◎COVER

きれいな笹飾りにこぼれる笑顔

◎まちのニュース特別編

KEEP ON CHALLENGING

ぼくの夢 わたしの夢

峯下 凜瑚さん 大瀬小学校6年(和田)

海の生き物には魅力がいっぱい みんなにも興味を持ってもらいたい

私は生き物が大好きです。釣り好きな父の影響で、魚には特に興味があります。買ってもらった図鑑でいろいろと調べていると面白くなり、みんなに魅力を伝えたいと思い始めました。

将来やってみたいことは二つあります。まず、生き物の魅力を動画で発信するユーチューバーです。タコなのに墨を吐かないメンダコや、海底を歩くように泳ぐネコザメなど、海には不思議でかわいい生き物がたくさん。あまり知られていない生態などを紹介して、海洋生物ファンを増やしたいです。もう一つはイルカの飼育員です。つやつやの体やかわいい鳴き声、そして何よりショーの技を覚える頭の良さが格好いい……。いつか自分でイルカに技を教えて、披露したいです。大人になったら、すてきな生き物たちの魅力をたくさんの人に知ってもらえる仕事ができたらいいと思います。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.335

広報うちこ 2025年9月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 まちのニュース特別編 KEEP ON CHALLENGING
- 10 うちこ往来 和楽器ユニットおとぎコンサート／こども議会 他
- 12 フォトリポート ふるさとの夏まつり
- 14 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 18 図書館へ行こう
- 19 ゆうていあ Vol.293
- 20 町からのお知らせ 運行サービスのお知らせ／伝統芸能まつり／国勢調査 他
- 27 暮らしの情報 食中毒予防／農林水産参観デー／無料文化体験 他
- 30 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 32 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



◎恒例の「内子笹まつり」が8月6・7の両日、内子本町商店街で開かれました。色とりどりの笹飾りからすてきな笑顔で飛び出したのは田中ひな菜さん(4)。九州からお母さんの地元・内子町への里帰りを、いつも楽しみにしているそう。お母さん手作りの浴衣姿で大はしゃぎでした。町内で開かれた夏祭りの様子は、12ページから紹介しています。

KEEP ON CHALLENGING

挑戦のその先に

- 2025 SUMMER -



部活動やクラブ活動に励む多くの皆さんにとって集大成となる、勝負の夏。今年も内子町から全国の舞台に挑戦した皆さんの活躍の知らせが続々と届いています。初挑戦の人、昨年のリベンジに燃える人——それぞれの思いを胸に、ひたむきに努力し、挑戦する姿は、見る人に大きな勇気を与えてくれます。

今回は先月号に続き「内子町がんばる子ども応援金」事業に報告があった皆さんを紹介します。



全てが貴重な経験、成長の糧に

船本 烈鳳さん(東温高1年)＝宮原＝

準決勝の終盤6回に代打で出場しました。中学時代にもソフトボールの全国大会を経験しましたが、やっぱり高校はレベルが違います。去年も全国で戦った先輩たちのおかげで気持ちに余裕が生まれ、初ヒットを打てたことは自信になったし、自分の足りないところにも気付かせてくれました。インターハイ準優勝という結果も含め、全てが貴重な経験になりました。

今は同級生4人で下宿しています。親元を離れたことで家族や先生、地域の人へのありがたさをより感じます。チームが掲げる「道徳心・倫理観を持った人間育成」を実現できるよう、競技を通して成長していきたいです。



ソフトボール

High school Softball

第60回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会
準優勝／東温高等学校ソフトボール部

Interview 全国大会に挑んだ子どもたちが語る

夢舞台がくれた決意

各競技で7～8月に開かれた全国大会に出場した皆さんにインタビューしました。成長の喜び、新しい気付き、悔しさ――抱く思いはさまざまですが、夢に向かって切磋琢磨した仲間や、応援してくれる家族など、多くの人の支えが大きな力

になったことが、皆さんの声から分かります。そして限られた人だけが立つ大舞台での経験は、大会を終えても「もっとうまくなりたい」という、これからの自分を高める原動力となっていることが伝わってきます。

第63回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会
出場／伊予農業高等学校ライフル射撃部

ライフル射撃

Rifle Shooting



体力と集中力を鍛え、全国で通用する選手に

高岡 幸音羽さん(伊予農高2年)＝梅津＝

高校入学からビームライフルを始め、1年生の3月から実際に弾を撃つエアライフルに挑戦しています。暑い中で約5.5kgの銃を構え、10発先の的へ50分間で40発を撃ち切る、体力と集中力が必要な競技です。初出場の全国大会では、自分の前にハイレベルな結果を残す選手がたくさん。でも自分の番が来たら「もう撃つしかない」と、緊張を吹き飛ばして挑みました。

今は練習するほど結果につながっています。全国で戦うにはもっとレベルアップして、失敗を減らさないとけません。トレーニングを積んで全国で通用する選手になり、絶対にまたこの舞台に帰ってきます。





ソフトボール
Jansen High School Softball
第25回全日本中学生ソフトボール大会
準々決勝進出／愛媛ウエストジュニア



吹奏楽
Brass Band
第49回全国高等学校総合文化祭
出場／伊予高等学校吹奏楽部

一つ一つのプレーを大事に、次こそ全国制覇

僕は今回が2度目の全国大会でした。守備専門の F P として出場。初戦、神戸チームとの対戦で0対6とリードされても、誰も諦めてはいませんでした。チームが大事にしているのは「声を出し続ける」こと。勢いをつけるだけでなく、集中力を切らさないためでもあります。ベンチの1年生の声も、ライトの守備位置までしっかり届きました。逆転勝利できたのは、最後までみんなの力が一つになっていたからだと思います。全国で勝てるのは、小さなことをしっかりとできるチーム。次は攻撃でも貢献できるように練習して、絶対に全国制覇したいです。

久保 瑛太さん
(内子中2年) 〓 内子13

仲間と支え合い、奏で、成長する喜びを感じられた

木管楽器全体のリーダーをしています。もともと人前に立つのは苦手だったけれど、目標の全国金賞に向けて音楽を作っていく中、みんなの音色が少しずつ変わっていき、メンバーの成長を感じられる喜びを知りました。私自身、上手くできなくて「みんなの足を引っ張ってしまう」と落ち込んだときは、仲間や先生の励ましが力になりました。だから私もみんなの力になりたいと思い、小さな変化に目を配って「上手になったね」と声をかけたりしています。日に日に引退が近付いているので、仲間と一緒に音楽を作るこの幸せな時間を、大切にしたいです。

武知 奈央さん
(伊予高3年) 〓 川中1

この悔しさを忘れずに、もっとレベルアップしたい

大会では中学生のレベルの高さを感じました。今回は出場することができず悔しい思いをしましたが、「これから誰よりも練習するんだ」という気持ちになりました。ピッチャーとして、得意球のチェンジアップのコントロールをもっと磨いて、全国の大舞台でも活躍できる選手になりたいです。

チームはみんな仲が良く、選手それぞれが自分の役割をしっかりと果たそうという気持ちを持っています。保護者も一緒になって応援して盛り上げてくれる、雰囲気の良いチームです。みんなの力でまた勝ち進めるよう、僕ももっとレベルアップしたいです。

奥元 舜さん
(小田中1年) 〓 水地

本気になれる場所——技術を磨き、心に響く演奏を

中学から姉の影響でクラリネットを吹いています。柔らかい音や強い音、いろいろな音色を出せるのが魅力です。演奏した『ピータールー序曲』は、場面の切り替わりが印象的で難しい曲。緊張もしたけれど、たくさんの人に聴いてもらえる喜びとやりがいを感じ「皆さんの心に響く演奏をしよう」と臨みました。

全国の強豪校やプロの演奏を聴いて、もっと幅広く美しいサウンドが出せるように研究しています。部員も熱量がすごくて、私にとって本気になれる場所です。技術をもっと磨いて、いつか地元の人にも聞いてもらえる機会ができればうれしいです。

坂見 風香さん
(伊予高3年) 〓 内子5

- Wishing you the best ! -

頑張る皆さん
を応援します

内子町の応援金・激励金交付事業

内子町ではスポーツや文化など、さまざまな分野で活躍する皆さんを応援するため、全国大会や国際大会の出場者に、応援金などを交付しています。大会の開催前に申請手続きが必要です。出場が決まったら、まずは係までお問い合わせください。

《共通事項》

●対象の大会

- ▷国などが主催または共催する全国規模の大会で、県大会などの予選を経て出場するもの
- ▷国内の予選を経て出場する国際大会

《内子町がんばる子ども応援金》

●対象者または団体

- ▷個人 町内に住む未就学児、小・中学生、高校生
- ▷団体 町内の小・中学校、高等学校に所属する団体

●応援金の額

- ▷全国大会 個人1万円、団体10万円以内
- ▷国際大会 個人3万円、団体30万円以内

《内子町スポーツ大会出場激励金》

●対象者 町内に住む人(高校生以下を除く)

●激励金の額

- ▷全国大会 1万円
- ▷国際大会 3万円

※申請書の入手や詳細の確認は、内子町ホームページでできます。

ID 131707

ホームページの「ページID検索」欄に数字を入力すると表示されます

【申込・問い合わせ】

内子町教育委員会

自治・学習課 生涯学習係

☎0893(44)2114

《出場種目および選手》

- ▷女子カヤックフォア 500^{ドル}、200^{ドル}
奥本真里亜、加藤はる(準決勝進出)
- ▷女子カヤックシングル 500^{ドル}、200^{ドル}
加藤はる
- ▷女子カナディアンシングル 500^{ドル}、200^{ドル}
中原夏音(準決勝進出)



第41回全国高等学校カヌー選手権大会
準決勝進出／大洲高等学校カヌー部

カヌー
Canoe

「自分に負けない」従姉の言葉を胸に

片膝をついて漕ぐカナディアンの格好いい姿に憧れて、カヌーを始めました。艇のバランスを取るのが難しく、まっすぐ進むだけでも大変。女子はまだ競技人口が少ないけれど、全国大会の高いレベルを経験できたことは、緊張以上にとても大きな刺激になりました。

私が一番影響を受けているのは、全国6位に入賞したこともある従姉の存在です。2つ年上で、一緒に練習をしてアドバイスをくれることもあります。「自分に負けるな」「最後は気持ち」

が彼女の口癖。結果を残しているからこそ響きます。私もその言葉を胸にインターハイ入賞を目指して、彼女を超える記録を残したいです。



中原 夏音さん
(大洲高2年)＝内子3＝

「これだけやった」自信を持って攻める

3年生がいない今年は「挑戦の年」。フォアもシングルも全然かなわず、先輩たちが積み重ねてきたインターハイ連続入賞の伝統も途絶えてしまい——今のままじゃだめだと痛感しました。でも先生には「経験できたことを大切にしよう」と言ってもらい、次、大事な場面で勝てる自分を目指そうと思えるようになりました。

乗れば乗るだけ成長できたこれまでと違い、今は1秒を縮めるために努力が必要です。3年生になる来年はもう「次がある」という言葉は使えません。これだけやったのだから絶対に大丈夫、と自信を持てるように練習して、「攻め」のレースで自分の力を出し切りたいです。



加藤 はるさん
(大洲高2年)＝長田＝

部員同士で支え、高め合えるチーム

4人乗りのカヤックで去年に続き出場しました。全国の壁はまだまだ高かったけれど、この一年で力をつけ、自分のベストに近いものは出せたと思います。キャプテンとして、競技でも私生活でもしっかりした姿を見せないとという気持ちがあったのも、ここまで頑張れた理由の一つかもしれません。

今年は初めて先頭を任せられ、全体をリードする難しさも面白さも知りました。考えるべきことも多いけれど、4人の息が合ったときは楽しくて爽快です。部員同士で頑張る姿を見て「負けていけない」といつも思わせてくれます。互いに高め合える、いいチームだなと感じます。



奥本 真里亜さん
(大洲高2年)＝宿茂＝



実施後、地面の温度は10度以上も低下。効果は抜群

身近な温暖化対策、その効果は—— 全国で広まる「打ち水大作戦」内子版を初開催

自然の力で涼を得る「打ち水大作戦」が8月3日、五十崎風博物館で行われました。参加者は水が循環する仕組みや打ち水の風習について学んだ後、竹で水鉄砲を作り、打ち水に挑戦。びしょ濡れになりながら、敷地内の熱く焼けた地面に何度も水を飛ばしました。渡部太陽さん(小学5年)＝松前町＝は「初めてだったけれど、思った以上に涼しくなってびっくり」と笑顔でした。



堂々とした表情で希望を伝える宮岡拓都議員(五十崎中)

中学生14人がまちづくりへ提言 未来への思いを語る「こども議会」

中学生が議会を模擬体験する「こども議会」が8月4日、議会議事堂で開かれました。町内4校の代表生徒14人が「こども議員」となり、理事者らへの一般質問を体験。小中学校の統廃合や大瀬地区の魅力化など、まちづくりへの質問や意見を伝えました。最後に泉浩壽内子町議会議長は「皆さんの声を受け止め、元気あるまちづくりに生かしたい」とあいさつしました。



カラフルで目を引くうちわをデザインした4人

「ねえ、その電話大丈夫？」 内子高校生が詐欺防止うちわで啓発

大洲警察署が管内高校生と制作する特殊詐欺防止うちわがこのたび完成しました。内子高校美術部4人は計8種のイラストを制作。完成品は部員や大洲地区防犯協会職員、大洲地区少年警察協助力員らが、内子笹まつり会場で配布しました。「『必ずもうかる話』ありません!」などのメッセージ入りのうちわを来場者に手渡し「いろいろな詐欺があるから、気を付けて」と注意を促しました。



応援を受けて、力いっぱいぶつかる子どもたち

技あり、力あり、土俵際の攻防あり 子ども力士が見せる大人顔負けの大一番

「第19回内子町子ども相撲大会」が8月8日、共生館で開かれました。町内の小学校6校から約60人が参加し、団体戦と個人戦で対決。高学年団体の部の決勝戦では、粘る五十崎小を勢いで上回った天神小が2対1で勝利し、優勝杯を手に入れました。泉清一審判長は「勝つ喜びも負ける悔しさも大切に。相撲を通して人の痛みが分かる人になってほしい」と思いを伝えました。

迫力のサウンドと俊敏な動きで魅了 大洗高校マーチングバンド部が公演

茨城県立大洗高等学校マーチングバンド部「BLUE-HAWKS」のコンサートが7月27日、城の台公園体育館で開かれました。オープニングの『水戸黄門のテーマ』に続き、『シングシングシング』や『ビートルズメドレー』などを行進しながら演奏。合唱やカラーガードによる演技も行われ、高校生たちの息の合った動きに、約350人の来場者から大きな拍手が送られました。



部員77人が、一糸乱れぬ動きで観客を圧倒

特性を理解し、適切な支援を—— 子どもを支えるヒントを学ぶ夏季セミナー

内子町特別支援連携協議会主催の夏季セミナー「ことばとコミュニケーションの発達支援」が7月29日、共生館で開かれました。講師は言語聴覚士の富田朝太郎さん。発達障がいのある子どもを支援する際、特性や背景を理解する大切さを語りました。富田さんは「支援現場で重要なのは、情報共有と対応の統一。学びを自分だけで留めず、他の人にも伝えてほしい」と呼びかけました。



「できることを探し、肯定的な視点で見えてあげて」と富田さん

世界に一つ、自分だけのデザインが完成 個性きらめく「サイン作成ワークショップ」

多くの著名人が訪れる内子座楽屋にちなみ、サイン文化に親しむ特別ワークショップが7月29日、内子自治センターで開かれました。参加者はご署名ネット代表の守屋祐輔さんに「サインは自分を表現し、証明するロゴマーク」と教わり、オリジナルのデザインを制作。内子中美術部の大野芽衣さん＝東沖＝は「大きなイニシャルのMがポイント。自分の作品にも使いたい」と満足そうでした。



完成した作品は10月15日まで同楽屋で展示される

心に響く和楽器の音色 合併20周年記念コンサート開催

内子町合併20周年記念公演「和楽器ユニットおとぎコンサート」が8月3日、共生館で開かれました。大瀬地区出身の邦楽家・折本慶太さんらメンバーが内子町で共演するのは4年ぶり。箏や琵琶、尺八など多彩な和楽器で『リング追分』や『シルクロード組曲』を披露しました。後半には語りを交えた音楽劇もあり、優美な調べで約500人の観客を魅了しました。



すてきな演奏で町の節目を彩ったおとぎの皆さん



寺村・山の神火祭り 8月15日

7_ 当番組の皆さんが六角山の急斜面を登り、「山ノ神」の火文字を一つ一つ灯していく
8_ 小田の夜空に咲く大輪の花火。打ち上がる音が山にこだまする 9_ オヒカリを灯す子どもたち 10_ 花火に見入る来場者 11_ 山ノ神の火文字の前でポーズ 12_ 「纏り衆 縁陣」がよさこい踊りで寺村商店街を練り歩いた



小田燈籠まつり 7月26日

1_ 小田支所前広場に飾られた大絵燈籠。まちを優しい光が包み込む 2_ 小田分校吹奏楽部が登貴姫伝説をイメージした曲を演奏 3_ 燈籠を川まで運ぶ 4_ 燈籠をそっと流す親子 5_ 和太鼓の演奏なども披露され、祭りを盛り上げた 6_ 川面を照らす炎の揺らぎ。約200個が小田川をゆっくりと流れた



内子笹まつり 8月6・7日

13_ たくさんの笹飾りで彩られた商店街。2日間で約1万5,000人が訪れた 14_ 笹踊りに22連・約800人が参加。笑顔いっぱいに踊る内子中学生 15_ 短冊を真剣な表情でつるす 16_ 内子高校美術部が描いた「壁面笹飾り」。足場を組んでみんなで設置 17_ 親子で短冊に願い事を書く 18_ 商店街を照らす色とりどりのランタン



いかざき花火大会 8月13日

「子どもたちにふるさとの夏祭りの景色を残したい」と、一度は消えかけた花火大会を3年前に復活。約1,400発の花火を一気に上げ尽くした。豊秋橋の上や周辺は多くの人でにぎわい、迫力満点の花火を真近で楽しんだ。

いつまでも心に残る夏の思い出——
ふるさとの
夏まつり
——フォトトリポート——



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

9月に満1歳になる子どもたちを紹介します。

9.26



谷田 詩羽ちゃん 西沖
お兄ちゃんと遊ぶのが大好き♡
一緒に歩いてお散歩行きたいな♪

9.24



渡邊 晴日ちゃん 柿原
笑顔のかわいい晴日ちゃん♡
いに大好き♡ よろしくね☆

9.13



水田 萩士郎くん 柿原
ねえねが大好き♡ 早くねえねと
お散歩に行きたいな☆

9.10



徳田 紫乃ちゃん 内子7
食べるの大好き♡ いたずら大
好き♡ 日々みんなを癒やします♡

FROM ME TO YOU



みんなであつないでリレーエッセイ



「ファーストペンギン」

藤澤 智さん(40)
＝成内＝

小学生の時に教室の本棚にあった一冊の本の内容を、大人になっても忘れないままでいました。昭和の時代に知的障がいのある子どもを出産した母親の、育児から始まり親同士のつながりを描いた本。当時、何度も読み返した記憶があり、幼い私は深く感銘を受けました。それが今の仕事につながっていると思います。今年の6月、内子町の民間事業者では初となる「発達相談支援事業所」を開設し、相談支援専門員として働いています。障がいや特性のある子どもへの支援を願い、10年以上活動してきた結果が今、この手に確かな形としてあります。もう一つの新事業も進んでいて、私の胸は子どものようにわくわくしています。長年、認知症介護の現場で夫婦ともども働きながら、発

達障がいのある子どもたちを育てていく中で、孤立感やがゆさもたくさんありました。しかし同時に非常に多くの人々と出会い、学びを得ました。制度や仕組みを知り、出会った方々の声はいつしか私を「障がいや特性のある子どもたちのための仕事をした」という気持ちへと導いてくれ、個人の願いが今は夫婦共通の願いとなりました。私の夢、それは子どもたちが豊かな人生を歩むために、必要な支援をこのまちで受けられるようになることです。そのための第一歩を踏み出し、ファーストペンギンとして果敢に、したたかに、時には原点に立ち返りながらも挑み続ける自分でいたいと思います。▼次は、上田和夫さん＝内子8＝にお願いします。



INSTAGRAM \みんなが見つけた／

内子のいいところ「うちコト」

今回は「#うちコト」を付けて投稿してくれた中から、夏色に染まる内子の夜の景色を3つ紹介します。



ka7booonさん

「内子夏祭り」の打ち上げ花火。からり橋の影も浮かび上がってきれい。



isao_yuukiさん

五十崎地域の門松農場に咲く36万本のヒマワリと、夜空にきらめく天の川。



natsu24.photoさん

日中とは違う表情のアムブレスカイ。月夜との共演もすてきですね。

「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもInstagramの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよぜひ、フォローしてみてね！
QRコードをスキャンすると簡単に見られます。



／今月の食改さん／



藤田 麻美さん
＝鳥越＝

●材料(4人分)

レタス 3枚
ニンジン 20g
シメジ 1/2袋
卵 2個
コンソメ 小さじ2
水 600ml

●作り方

①レタスは食べやすい大きさにちぎる。ニンジンは千切りにする。シメジは小房に分ける／②鍋にニンジンとコンソメ、水を入れて中火にかける／③ニンジンが柔らかくなったなら、レタスとシメジを加え、ひと煮立ちさせる／④溶いた卵を回し入れ、ゆっくりとかき混ぜる／⑤器に注いで完成



季節の一皿

SPECIAL DISH

「レタスの卵スープ」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」9月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①町内放送が聞こえにくい人へ、室内に設置できる「○○○○○●○○」を貸し出します
- ②峯下凜瑚さんの夢は「○○○●○○○」かイルカの飼育員。生き物の魅力を伝えたいと語ってくれました
- ③9月9日は「○○○○○●」の日。救急車は適切に利用しましょう
- ④大洗高校マーチングバンド部・「●○○」ホークスが小田で演技を披露
- ⑤「○○○●○」の屋号で活動する山川三奈さん。料理を通した地域とのつながりを話してくれました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲168番地 内子町役場企画情報課 広報・広聴係
締め切り：9月30日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」11月号

●7月号当選者の皆さん

答え「あいすとける」 正解数24

- ・神崎タカ子さん（内子3）
- ・横田 康子さん（内子20）
- ・辰本恵美子さん（松尾）
- ・田中恵美子さん（河内5）
- ・谷口 久子さん（石畳7）
- ・小西 由佳さん（岡第2）
- ・城本 龍吉さん（下重松）
- ・山本 正子さん（上重松）
- ・寄町 佳子さん（大洲市）
- ・池田 丈晴さん（東温市）

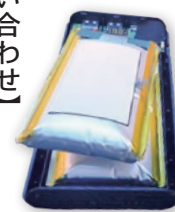
全国でリチウムイオン電池の発火事故が多発しています。リチウムイオン電池はスマホやワイヤレスイヤホン、ファン付き作業着、携帯型扇風機など、さまざまな充電式の電化製品に使われています。使い続けて劣化すると内部に可



リチウムイオン電池の発火事故に注意

- 燃性のガスがたまると燃性がある場合があり、熱や衝撃で発火し、火災につながる危険があります。
- 《使うときの注意点》
- ▽強い衝撃を与えない
- ▽高温の場所に放置しない
- ▽充電は目の届くところで定期的に買い替える
- 《危険なサインと対処法》
- ▽電池が膨らんだり、変形したりしている
- ▽充電できないなどの不具合がある
- ▽充電中に異常に熱くなる

【問い合わせ】
環境政策室
0893(44)6159



膨らんで変形した、モバイルバッテリーのリチウムイオン電池

ず、金属製のふた付きの缶などに入れて、クリーンセンターか環境政策室へ直接持ち込んでください。
もし発火したら、消火器または大量の水で消火し、可能であれば水没させましょう。ただし火花や煙が激しく出ている場合は近寄らず、消防署へ通報してください。

VOICE まちの声

内子座の保存修理工事について知りたい

□内子座の保存修理工事が2月に始まったと聞きました。工事の内容や進捗状況を知りたいです。(10代女性)
■耐震補強や屋根葺き替えが主な工事内容です。現在は足場が組まれ、解体作業が進んでいます。詳細は「内子座保存修理事業かわら版」

やSNSで発信中です。



かわら版



Instagram

【問い合わせ】

町並・地域振興課
伝統文化施設係

☎0893(44)2118

料理で農家や地域の力になりたい

山川 三奈さん(43)＝内子14＝

内子町を拠点に、店を持たない料理人として活動する山川三奈さん。「みなまんま」という屋号で、イベント会場などに出向き料理を提供しています。

料理人を志すきっかけは、内子町に移住した頃の、お隣さんにももらった野菜のおいしさに感動したことでした。山川さんは「窓の外には毎日毎日、欠かさず野菜の手入れをするお隣さんの姿が見えた。作り手のこだわりと愛情がぎゅっと詰まった食材は、体にも心にもいいはず。地元の農産物を使って、食べると元気が湧くような料理を多くの人に届けたと思った」と当時を振り返ります。

活動を始めて1年半。「食材を生かす調理方法をもっと研究し、料理の幅を広げたい」と目を輝かせる山川さん。活動を通して人とのつながりも増え、さまざまなイベントに声がかかるようになりました。最後に「内子町にはまちを思いながら活動する人がたくさんいてすてき。皆さんと出会い、ますますこのまちが好きになっている。私も料理で地域の力になりたいので、ぜひ仲間に誘ってください」と笑顔で話しました。



HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手
オリーブ・ピアニク

Olivia Bianchi

Hello、内子町！

内子町の皆さん、こんにちは！
8月から外国語指導助手（ALT）に着任したオリーブ・ピアニクです。年齢は22歳、出身はアメリカ・カリフォルニア州にある陽気で暖かい街、ロサンゼルスです。

内子町の子供たちに英語を教える機会に恵まれ、とても幸せだと感じています。アメリカでは小学校や中学校で講師をしていました。複数の教科を担当したり、生徒たちと触れ合い、彼らの成長を見守ることにやりがいを感じていました。子供たちやまちの皆さんと交流しながら日本の暮らしを学ぶとともに、母国の文化も紹介していきたいです。

子どもの頃からスタジオジブリ

のアニメが大好きで、大きな影響を受けました。大学では美術と文学を専攻。今も「友情」や「コミュニティ」をテーマにデジタルアートを制作しています。動物を描くのが好きで、特に猫をモチーフにすることが多いです。私の作品が皆さん自身の人間関係や、人とのつながりを考えるきっかけになればうれしいです。アートは私の生活に欠かせません。日本の美術館やギャラリーを巡るのがとても楽しみです。

他にも音楽鑑賞やハイキング、詩の制作など趣味がたくさんあります。内子町でさまざまな冒険や経験ができるのを心待ちにしています。皆さんとたくさんの思い出をつくりたいです。よろしくお願ひします。



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ



内子町国際交流協会設立30周年記念事業

Uchiko World Festival ～内子で世界の文化体験～

内子町国際交流協会は「Face to Face」を合言葉に、子どもから大人まで身近に楽しめる国際交流活動に取り組んでいます。

協会の設立30周年を記念し、町民と在住外国人が文化体験を通して理解を深め合うイベントを開催します。世界に目を向けることで、自分の住む町や国、自分自身について新しい発見があるはずです。ぜひご来場ください。

日時 9月28日(日)
午前9時30分～午後3時30分

タイムスケジュール

- ・午前9時30分～ オープニングセレモニー
- ・午前10時～ 午前の文化体験
- ・正午～ ステージパフォーマンス(和太鼓演奏、インドネシアダンス、バンド演奏)
- ・午後1時～ 午後の文化体験
- ・午後3時10分～ フィナーレ(餅・菓子まき)

場所 共生館
入場料・体験料 無料

※一部の体験は数に限りがあります。

内容

▷海外の文化体験

民族衣装試着、ボードゲーム(ドイツ)、ヘナペインティング(トリニダード・トバゴ)、ンデベレ族のアート(南アフリカ)、ハロウィンのパンプキンペイント(アメリカ)

▷日本の文化体験

着物試着、うちわ作り、茶道、華道、折り紙

▷フードコーナー

ドイツ・韓国・インド・日本料理など

▷展示コーナー

- ・内子町国際交流協会設立30年のあゆみ
- ・内子町とドイツ・ローテンブルク市との姉妹都市交流のあゆみ
- ・内子町の国際交流に関するデータや資料の紹介



うちわ作りのイメージ。紙を貼ったり、絵を描いたりしてオリジナルの一枚を作りましょう

内子の文化を体験 協会連も笹踊り披露

8月7日に開催された「内子笹まつり」の笹踊りに参加しました。青少年海外派遣事業に参加した高校生や、外国語指導助手(ALT)など20人で踊りに挑戦。浴衣の他、外国の民族衣装を身に付けたメンバーもいて、国際色豊かな連になりました。



- 新しいDVD・CDを入荷
視聴覚資料の貸し出しは一人1点まで、期間は1週間です。
《DVD》劇場版鬼滅の刃無限制車編／九十歳。何がめでたい／四月になれば彼女は／はたらく細胞／ラストマイル／ぼくが生まれて、ふたつの世界／がんばっていきまっしょい／インサイド・ヘッド2 他(計14点)
- 『CD』Mrs.GREEN APPLE『10』／緑黄色社会『ChannelU』／Snow Man『THE BEST 2020-2025』／Omoi Take『Pieces』
- 企画展
▽「内子ふしぎ発見! 何ゼコレ? ミステリー」
- おすすめ図書コーナー
▽「二十四節気 季節を感じよう!」
季節の移り変わりを感ぜられる本を集めました。
- おはなし会
▽土曜日・午後2時～
- 文学講座
▽9月6日(土)午前10時～
『老いを読む 老いを書く』
- ▽参加費 1回300円
- ▽講師 村山洋子さん
- 大人の絵本セラピー
▽9月14日(日)午前10時～
- 託児サービス
▽9月24日(水)午前10時～
- ▽利用料 無料

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



情熱 桜木紫乃／著
40年ぶりに再会したカメラマンとスタイリスト、「ポケたら関係解消」が条件の70代ホストと美容師……。生き感う大人たちの、6つの物語



医師が教えるやせる油摂るだけダイエット 齋藤真理子／著
痩せづらいのは、体内の燃焼工場がサボっているから! 中鎖脂肪酸オイルを食事にプラスするだけの、究極の楽痩せダイエット法を掲載



本は友だち 扶桑社／出版
女優の中嶋朋子さん、作家の角田光代さんなど5人の「本の虫」が登場し、愛読書や影響を受けた本を紹介。読書の楽しみを感じられる一冊

♥児童図書



ぎょうれつのできるサンドイッチやさん ぶくざゆみこ／作
カピバラさんが、冒険に行く子猫のココのために作った4つのサンドイッチ。中身はなんだろう……。お腹が空くこと間違いなしの絵本



ちょっと意外なかわいい生きもの 今泉忠明／監修
「かわいい」と感じるその姿も、自然界で生き残るために身に付けたもの。動物たちの新たな一面を、イラストや4コマ漫画を交えて楽しく紹介



麦ちゃんのめがね 最上一平／作、かつらこ／絵
麦ちゃんのために眼鏡を作ったママ。学校で何を言われるか心配だったけれど……。麦ちゃんがあたたかい視点でクラスメイトを見つめる物語

図書館
へ
行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
開館時間: 午前9時30分～午後6時(月曜日・月末整理日は休館日)

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶



少子高齢化が進む中で、ドライバーの人手不足が課題になっています。そこで小田地域では住民がドライバーを担い、移動を支え合う新しい移動手段を導入。ドライバーは大臣認定の運転者講習を受講しています。安心してご利用ください。

小田地域の 新しい運行サービス

1 住民がデマンドバスを運行

- 住民ドライバーが7人乗り車両を運行します。
- 運行エリア** 参川地区・田渡地区～小田市街地
 - 運行日** 月・木曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間** 午前・午後の2往復(午前7時30分～午後5時)
 - 運賃** 1回乗車250円(小学生以下は130円)
 - 予約受付時間** 午前8時30分～午後3時30分
- ※1便目(行き)の利用は、前日までに予約してください。その他の便は当日予約できます。
- 予約専用電話番号
☎050(1722)0111

詳細はこちらから▶



2 共助型ライドシェア

- 住民ドライバーが自家用車で運行します。ドライバーがいれば平日時間内はいつでも利用できます。
- 運行エリア** 立石地区・上成地区～小田市街地
 - 運行日** 月～金曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間** 午前7時30分～午後6時
 - 運賃** 1回乗車250円(小学生以下は130円)
 - 予約受付時間** 午前8時30分～午後3時30分
- ※回数乗車券または定期乗車券のみ。
- 予約専用電話番号
☎050(1722)0111

詳細はこちらから▶



3 小田の市街地を巡る便利な「デマンド街中周遊線」

小田市街地を巡る移動サービスです。「病院のついでに買い物をしたい」「友達と食事へ行きたい」など、小田の街中を気軽に移動できます。

- 運行エリア** 小田市街地
 - 運行日** 月・木曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間** 午前8時30分～11時、午後2時30分～3時30分
 - 運賃** 1回乗車250円(小学生以下は130円)
 - 予約受付時間** 午前8時30分～午後3時30分
- ※午前9時までに利用する場合は、前日までに

予約してください。9時以降の利用は当日予約できます。

詳細はこちらから▶

○予約専用電話番号

☎050(1722)0111



1と2は、3と組み合わせることで、さらに便利に利用できます。
1と2の回数乗車券、定期乗車券も使えます。

新しい運行サービスで お出かけを楽しもう

便利でらくらく!
10月スタート

内子町では10月から新しい運行サービスが始まります。車の運転ができない人でも、気軽に外出できるよう手助けします。

どの運行サービスも電話予約で簡単に利用でき、自宅近くから目的地まで送迎してくれます。新しい移動手段で、内子町でのお出かけを今まで以上に楽しんでください。

【問い合わせ】 総務課 管財係 ☎0893(44)6150



／チョイとそこまで一緒に／

乗り合い送迎サービス「チョイソコうちこ」

タクシー会社が運行する、会員登録制・完全予約制の乗り合い送迎サービスです。これまでデマンドバスの路線がなかった内子・五十崎地域の市街地エリア内を移動できます。

- 運行エリア** 内子・知清・平岡地区の全域と、城廻・五十崎地区の一部
 - 運行日** 月～金曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間** 午前9時～正午、午後1時～4時
 - 運賃** 1回乗車400円(小学生以下は200円)
 - 予約受付時間** 午前8時30分～午後3時30分
- ※当日でも予約できます。利用する30分前までに予約してください。

○予約専用電話番号

☎050(1722)0111

下記のマークが「チョイソコうちこ」の目印で、停留所やタクシーに貼られています。

運行エリアの詳細は、内子町ホームページでご確認ください。



内子・五十崎地域の
新しい運行サービス

デマンドバスの路線について

参川線・田渡線は1に、立石線・上成線は2の新しい運行方法に変わりますが、それ以外の路線は変更はありません。

注意点

- ▶発着時間は予約状況によって変動します。
- ▶利用時はなるべく携帯電話をお持ちください。ドライバーが確認の電話をする場合があります。

お得な定期乗車券がおすすめ

どの運行サービスも定期乗車券があり、定額で乗り放題なのでお得です。回数乗車券もあります。役場本庁(総務課)、内子分庁、小田支所の窓口で購入できます。



▲定期乗車券(見本)

自宅前まで送迎してくれる

できる限り、自宅前までドライバーが迎えに行きます。乗車後は、運行エリア内の目的地まで乗車できます。

利用の対象者は、一人で乗り降りができる人です。利用者の乗り降りや、荷物の載せ降ろしなどの介助はできません。

まずは利用者登録する

利用を始めるには、事前登録が必要です。登録は役場本庁(総務課)、内子分庁、小田支所の窓口または電話で受け付けています。

- 総務課 ☎0893(44)6150
- 内子分庁 ☎0893(44)2112
- 小田支所 ☎0892(52)3111

新しい運行サービスの利用方法やお得な情報、注意点などチェックしてみてください。

共通事項



戸別受信機の設置は無料

防災行政無線では大雨などの災害時に、命に関わる大切なお知らせも放送しています。

○ 町内放送が聞こえにくいときは 室内で聞ける「戸別受信機」を利用できます

内容が聞き取りにくい人は、室内で放送が流れる「戸別受信機」を設置することができます。受信機は役場が貸し出し、機器の設置や設定は委託業者が行います。希望者はお問い合わせください。

【問い合わせ】

総務課危機管理班

☎ 0893(44)6150

- ## ○ 国民健康保険事業運営協議会委員を募集
- 国民健康保険事業の適正な運営を図るため、被保険者を代表する運営協議会委員を募集します。
- 職務内容 保険税率、保健事業などに関する町長からの諮問に対する答申
 - 委嘱期間 7年11月1日～10年10月31日(3年間)
 - 応募資格 次の全てを満たす人
▽内子町国民健康保険の加入者で、18歳以上72歳未満
▽平日の会議(年2回程度)に出席できる
 - ▽国民健康保険税の滞納がない
 - 募集人数 2人
- 【申込・問い合わせ】
- 〒795-0392
内子町平岡甲168番地
住民課 国民健康保険係
☎ 0893(44)6152
- 応募方法 次の書類を持参または郵送で提出してください。
- ① 公募委員申込書
 - ② 小論文
- ▽テーマ 「これからの国民健康保険について思うこと」
- ▽字数 600～800字
- 応募期限 9月30日(火)
- ※選考結果は10月中旬に、応募者全員に郵送で通知します。

○ 9月は「認知症月間」 みんなで支え合うために正しく学ぼう

認知症は誰でもなる可能性があるある病気です。認知症の人が住み慣れた場所で自分らしく暮らし続けるため、周囲の人が正しい知識を持ち、優しく接することが大切です。認知症の人と関わるときのポイントを紹介します。

《認知症の人と接するときは》

- ① 驚かせない 後ろから声をかけたり大声で呼びかけたりせず、正面から話しかける
- ② 傷つけない 叱る・頭ごなしに命令するなど、自尊心を傷

つける言い方はしない

③ 抱え込まない 困ったときは自分だけで解決しようと思わず、家族や役場に相談する

《「認知症かも」と思ったら》

地域包括支援センターで相談を受け付けています。認知症は早期発見・治療すれば症状の進行を抑え、家族の負担も減らせます。気軽に相談ください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター
☎ 0893(44)6154

○ 昔の暮らしを楽しく体験 民具を使った学習会「れきみんであそぼ」

昔の照明器具を使い、夕方の博物館を体験する特別企画です。クイズや本の紹介の後に、おいしいご褒美もあります。

- 日時 9月27日(土)
午後4時～6時
 - 場所 商いと暮らし博物館
 - 対象 町内の小学生
 - 定員 10人程度(先着順)
 - 参加費 無料
- ※事前の申し込みが必要です。



実際に火を入れ、体験します

【申込・問い合わせ】

商いと暮らし博物館

☎ 0893(44)5220

仲間と楽しくウォーキングくらぶ

運動習慣

専用のポールを使って歩く「ノルディック・ウォーキング」を学ぶ講座を開いています。9月からは専門家に教わりながら町内各地を歩きます。年齢を問わず、無理なく全身を動かせるスポーツを始めてみませんか。

● 対象 町内に住所があり、医師から運動制限を受けていない人で、1時間に2km程度を歩ける人

● 講師 芝重紀さん(健康運動指導士)

● 持参品 帽子、タオル、飲み物、ノルディック・ウォーキングポール(持っている人)

※雨天時は上履きが必要です。

《開催日／内容など》

開催日	時 間	集合場所	内 容
① 9月30日(火)	午前10時～11時30分	町民会館	ノルディック・ウォーキング講習会
② 10月28日(火)	午前9時～午後2時	内子分庁	小田深山ウォーク
③ 11月11日(火)	午前9時～午後0時10分	内子分庁	城の台公園から小田方面ウォーク
④ 12月9日(火)	午前10時～11時30分	六日市自治会館	内子座からまちなかウォーク

- 参加費 無料
- 申込方法 電話でお申し込みください。



一緒に歩いて、気持ちのいい汗をかきませんか

【申込・問い合わせ】

内子町保健センター

☎ 0893(44)6155

—地域に受け継がれる舞で姉妹町村が共演—

第11回 内子町伝統芸能まつり

獅子舞などの伝統芸能を守る町内団体と、内子町の姉妹町村である沖縄県宜野座村の芸能団が、それぞれ自慢の演芸を披露します。

● 日時 9月21日(日) 午後1時開演(4時終演予定)

● 場所 共生館

● 出演 沖縄県宜野座村松田区芸能保存会、宜野座区二才団、寺村獅子舞保存会、小田獅子舞保存会(内子高校小田分校2年団)、村前大根一座

● 入場料 無料

● 主催 内子町伝統文化継承団体連絡会

● 共催 内子町教育委員会



宜野座村で継承される獅子舞も披露

【問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課(内子分庁内)

☎ 0893(44)2114

○子どもインフルエンザ予防接種の助成は 10月1日から始まります

- 内子町では子どものインフル
エンザ任意予防接種にかかる費
用の一部を助成しています。
7年度から助成額を変更し、
対象ワクチンに「点鼻生インフ
ルエンザワクチン」を追加しまし
た。該当する人は接種をご検討
ください。
- 対象者 満1歳～年度末時点
で18歳以下の人
 - 接種場所 町内医療機関
 - 助成期間 10月1日(水)～
8年1月10日(土)
 - 助成金の額
- ▽1回目 3000円
▽2回目 1500円
- 接種方法 事前に医療機関に
お申し込みください。医療機
関にある「代理受領委任状」
を提出して接種を受け、接種
費用と助成額の差額をお支払
いください。
 - ※医療機関によって接種可能な
ワクチンや対象年齢が異なり
ます。申込時にご確認ください。
- 【問い合わせ】
内子町保健センター
☎0893(44)6155

○今年は小田地域で公演します 内子狂言くらぶが稽古の成果を披露

- 大藏流の狂言師・茂山千三郎
さんの指導で活動する「内子狂
言くらぶ」が、積み重ねてきた
稽古の成果を披露します。
- 日時 10月4日(土)
午後5時開演
 - 場所 文化交流センタースバル
 - 演目 かみあそび／柿山伏／
文山立／神鳴 他
 - チケット料金
- ▽一般 1000円
▽中学生以下 無料
- チケット販売 町並・地域振
興課と小田自治センターで、
9月1日(月)から販売します。
※中学生以下もチケットが必要
です。事前にお求めください。
- 【問い合わせ】
町並・地域振興課 伝統文化施設係
☎0893(44)2118

○進学に必要な費用を無利子で貸与 令和8年度奨学生を募集します

- 高校や大学へ進学したい人
で、経済的な理由で就学が困難
な人に対して、奨学金を無利子
で貸与します。希望者は次の要
領で願書を提出してください。
- 募集人数／貸与金額(予定)
▽内子町奨学生
・高等学校奨学生 10人／月額
1万8千円
・大学奨学生 10人／月額5万円
▽高畑奨学生
・大学奨学生 2人／月額7万円
●貸与期間 8年4月から進学
した学校の最短期間
 - 応募資格 次の①②を満たす人
①来春、高等学校または大学・
専門学校に進学を希望する日
本国民で、保護者が内子町に
在住する人
②学業・人物ともに優れ、学資
の支弁が困難と認められる人
 - 出願方法 願書に保護者など
の所得証明を添付して、在学中
の学校に提出してください。
※奨学金の貸与を希望する人
は、まず在学中の学校に相談
してください。願書は在学中
の学校または内子町教育委員
会で入手できます。
- 提出期限 在学する学校が定
めた日
- 奨学生の決定 12月上旬開催
予定の選考委員会を経て内定
者を決定します。
- ※最終決定には、入学届と町内
在住の保証人が署名した誓約
書の提出が必要です。
- 返還方法 高校・大学を卒業
して6カ月を経過した日から、
教育委員会が定める期日まで
に返還してください。返還月
は4・7・10・1月で、1回
あたりの返還額は次のとおり
です。
- ▽内子町奨学生
・高等学校奨学生 1万6200円
・大学奨学生 4万円
▽高畑奨学生
・大学奨学生 4万2000円
- その他 特別に認められたと
き、返還の猶予・免除を受け
られる場合があります。詳細
はお問い合わせください。
- 【問い合わせ】
内子町教育委員会 学校教育課
学校教育係(内子分庁内)
☎0893(44)2124

行灯と月明かりが照らす幻想空間

八日市町並 観月会

10月5日・6日

時 午後6時～9時
於 八日市護国伝統的
建造物群保存地区

- 主な催し
(両日開催)
▷行灯によるライトアップ
▷町家での琴の演奏
▷上芳我郎での公演
・尺八演奏『白壁の町のひととき』／橋本岳人山さん
・詩の朗読／戒田節子さん
▷手漉き和紙作品展
▷投句処
(5日のみ)
▷はぜとり唄・踊り
(6日のみ)
▷高昌寺のお月見茶房
- 開催日の交通規制
午後6時30分～9時まで、町並み保存地区は
車両通行止めになります。
※午後5時～9時半まで町並駐車場を無料開放
します。
- 【問い合わせ】
八日市・護国町並保存センター
☎0893(44)5212

——皆さんの回答をお願いします——

全世帯対象 国勢調査

いざ、国勢調査!

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025

調査期日 10.1

https://www.kokusei2025.go.jp/

国勢調査2025 検索

▲国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。

《国勢調査とは》

国勢調査は5年に1回実施される、国の最も重要な統計調査です。調査結果は福祉施設や生活環境整備、災害対策など、日本の未来をつくる計画策定などに利用します。

回答の内容は厳格に保護され、統計以外の目的には利用しません。

《調査概要》

- 調査基準日 7年10月1日
- 調査対象 10月1日現在で日本国内に住むすべての人と世帯
- 調査方法 調査票に記入し、郵送または調査員に渡して提出してください。インターネットでも回答できます。

《⚠詐欺にご注意ください⚠》

国勢調査を装った「かたり調査」に注意してください。調査員は顔写真入りの任命証を携帯しています。金銭を要求したり、口座番号やクレジットカード番号を聞いたりすることはありません。不審に思ったら、速やかにご連絡ください。

【問い合わせ】

総務課 文書・情報係
☎0893(44)6150

○スマホの「分らない」をすっきり解決
無料の活用講座に参加しませんか

人にやさしいデジタル社会の実現のため、町民向けのスマホ活用講座を実施します。

アプリやインターネットの使い方など、スマートフォンの基本操作を中心に専門業者がお伝えします。普段、困っていることや不明点にも個別に答えます。

●運営 (株)モバイルコム

●募集人数 8人／回(先着順)

※各回の受講者1人以上で開催

●申込方法 各回開催日の1週間前の正午までに、電話でお申し込みください。

※スマホを持っていない人には貸出用端末を用意します。申込時にお知らせください。



スマホの悩みはこれで解消

【申込・問い合わせ】

企画情報課 デジタル推進係

☎0893(44)6151

募集

愛媛県で事業を引き継いでみませんか



募集のチラシ

「Relay the local 愛媛県」は、事業承継をしたい県内事業者と、全国の起業・移住希望者をつなぐ専用サイトです。企業名を公表する「オープンネーム型」で後継者を募集します。希望する事業者に支援内容をお伝えします。まずはお問い合わせください。

《残したい店・味・技術を投稿》

地域に愛される「未来につなごたい店」の情報を募集しています。どなたでも投稿でき、回数制限もありません。投稿内容を元に、事業者の後継者探しなどを愛媛県がサポートします。

詳細はホームページを
ご確認ください▼



《講座のスケジュール》

開催日	開催時間／場所		
	①午前10時～11時	②午後1時～2時	③午後3時～4時
10月8日(水)	小田自治センター	内子自治センター	五十崎自治センター
11月12日(水)	参川福祉館	うちこ福祉館	五十崎保健センター
12月10日(水)	小田自治センター	内子自治センター	五十崎自治センター

【問い合わせ】

（公）えひめ産業振興財団 経営支援課

☎089(960)1288

愛顔のジュニアアスリート
11期生を募集します

オリンピックなどの世界の舞台で活躍を目指す、スポーツが大好きな「えひめ愛顔のジュニアアスリート」を募集します。

●対象 県内の小学4年生～中学2年生

●募集期間 9月1日(月)～10月3日(金)

ジュニアアスリート発掘
事業のページはこちら▼



【問い合わせ】

愛媛県競技スポーツ課ジュニアスポーツグループ

☎089(960)8850

新居浜産業技術専門学校
8年度入校生の募集開始

●募集科 メカトロニクス科(機械・保全・電気技術者)、自動車整備科(2級自動車整備士)、メタル技術科(溶接技術者)

ねんきん Q&A

病気やけがで働けなくなったときは
「障害年金」を受けられる場合があります

Q：障害年金はどのような年金ですか

A：病気やけがで障がいがあり、生活や仕事に制限される状態となったときに、保険料を納めている人でも受け取れる年金です。

Q：障害年金にはどのような種類がありますか

A：「障害基礎年金」と「障害厚生年金」があります。障害の原因となった病気やけがの初診日に、国民年金に加入していた人は障害基礎年金、厚生年金に加入していた人は障害厚生年金を請求できます。障害厚生年金の受給基準に満たない程度の軽い障害のある人は「障害手当金」を受け取れる場合があります。

Q：どのような病気やけがが対象ですか

A：主なものは次のとおりです。
▷外部障がい 眼、聴覚、手足の障がいなど
▷精神障がい 統合失調症、認知障がい、発達

障がい、てんかんなど

▷内部障がい 心疾患、腎疾患、糖尿病、がんなど

Q：他に条件などはありますか

A：保険料の納付状況、病気やけがが発生した日時や初診日、年齢や障がいの程度によって、受給の可否や金額が異なります。障がいの程度が変わったら年金額を改定できる場合もあります。該当するか知りたい人は、役場の窓口や年金事務所にご相談ください。

【問い合わせ】

○松山西年金事務所

☎089(925)5105

○住民課 国民年金係

☎0893(44)6152

- 訓練期間 8年4月～(2年間)
- 前期試験日 10月24日(金)
- 選考料 2200円
- 願書受付期間 9月22日(月)～10月17日(金)
- その他 寮設備あり(男性のみ)

詳細はホームページを
ご確認ください▼



【問い合わせ】

愛媛県立新居浜産業技術専門学校
☎0897(43)4123

お知らせ

夏から秋に増える食中毒
正しく知って予防しよう

9月は「集団食中毒防止月間」です。暑さで体力を消耗し免疫力が弱まる中、運動会や行楽など大勢で飲食する機会が多いため、集団食中毒が起こりやすくなる季節です。

食中毒は原因となる細菌やウイルスが食品に付着し、体内に入ることで起こります。次のことに注意して予防しましょう。

① 菌を食品に付けない

ひとり親家庭の悩み
いつでも相談できます



相談ページの表示例

- ② 食品に付いた菌を増やさない
- ③ 食品や調理器具を加熱して菌をやっつける

【問い合わせ】

愛媛県保健福祉部健康衛生局
☎089(912)2395

こちらから相談ページ
が開きます▼



【問い合わせ】

愛媛県子育て支援課
☎089(912)2411

お知らせ

119番通報は適切に
9月9日は「救急の日」

救急車の数には限りがあります。必要な人が安心して救急医療を受けられるよう、救急車の適切な利用をお願いします。症状が軽い場合などは、次のサービスをご利用ください。

①大洲喜多休日夜間急患センター

休日や夜間、症状の軽い中学生以上の応急処置ができます。

☎0893(23)1156

②小児在宅当番医

休日や夜間、症状の軽い子どものけが以外の治療ができます。

※①②は広報うちこで毎月お知らせしています。

③音声案内、電話相談など

休日や夜間、病院に行くべきか迷ったときや、どの病院に行けばいいかわからない場合などにご利用ください。

▽消防署音声案内サービス
☎0893(24)7000

▽えひめ救急電話相談

☎#7119

▽子ども医療電話相談

☎#8000

最新の研究成果も紹介
「農林水産参観デー」

●日時

▽10月1日(水)午前8時30分
～午後4時

▽10月2日(木)午前8時30分
～正午

●場所 農林水産研究所、果樹
研究センター

●内容 試験研究発表、ほ場の
公開、農業機械の展示など

●入場料 無料

【問い合わせ】

○農林水産研究所

☎089(993)2020

○果樹研究センター

☎089(977)2100

④救急受診アプリ「Q助」

症状の緊急度をスマホから判定できるアプリです。ウェブ版も利用できます。

アプリの入手や利用方法
の確認はこちらから



※緊急性がある場合は、迷わず
119番通報をしてください。



適正な利用にご協力ください

【問い合わせ】

内子消防署

☎0893(43)0119

うちこ福祉館の行事案内

《やさしい手話教室》

●内容

①一般向け教室

▽日時 月曜日／午前10時～正
午(全10回)

▽定員 7人

②学生・児童向け教室

▽日時 金曜日／午後7時30分
～9時(全10回)

▽定員 17人

※開催期間は9月末～12月です。
開催日などの詳細はお問い合わせください。

●講師 手話サークル内の子

●受講料 無料

※テキスト代は別途必要です。

●申込方法 うちこ福祉館にあ
る用紙でお申し込みください。

《わいわい喫茶》

●日時 10月6日(月)

午後1時～4時30分

●参加費 無料

【申込・問い合わせ】

うちこ福祉館

☎0893(44)3410

法律行為の内容は
公正証書に残せば安心

10月1～7日は「公正証週間」です。公正役場では当事者の依頼により、遺言や任意後見契約などの内容を証明する「公正証書」などを作成しています。公正証書は法律の専門家である公正証人が作成する公文書で、高い証明力があります。法律行為の

【問い合わせ】

愛媛県企画振興部広報広聴課

☎089(912)2243

職場でのトラブルは
無料相談で解決へ

10月は「個別労働関係紛争処理制度」の周知月間です。賃金の未払いやパワハラなど、労働者と使用者のトラブル解決に向けた無料相談を実施します。

《夜間電話相談》

●日時 10月の毎週水曜日／午
後5時15分～8時

《労働委員専門相談》(要予約)

●日時 10月10日(金)・24日

(金)／午後2時30分～

確実を期するため、公正役場での手続きをお勧めします。
電話での無料相談を受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】

八幡浜公正役場

☎0894(22)2070

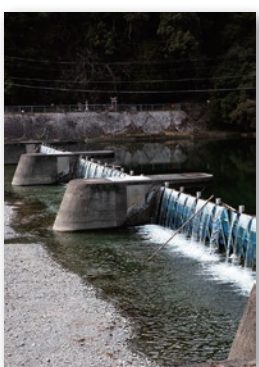
龍宮堰の周辺で
川の流れの変化に注意

龍宮堰を倒します。堰下げ後は川の流れが速くなり危険です。作業時は川に近づかないようにしてください。

●堰下げ作業日 9月29日(月)

午前9時～

●場所 龍宮堰(五十崎風博物館
館付近にある堰)



龍宮堰の様子

【問い合わせ】

五十崎土地改良区事務局(内子
分庁農林振興課内)

☎0893(44)2123

●場所 中予地方局

詳細はホームページを
ご覧ください▼



【問い合わせ】

愛媛県労働委員会事務局

☎089(912)2996

気になるあの教室を
無料で体験してみよう



好きな教室で体験

生け花・手芸・書道・剣詩舞・和太鼓など、さまざまな文化体験ができる教室を開きます。

●日時 10月4日(土)午前9時～

●場所 共生館

●対象 中学生以下

●入場料 無料

●主催 内子町文化協会

ID 140904

【問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課
生涯学習係(内子分庁内)

☎0893(44)2114

新米収穫祭

里山の恵みを味わおう―第2回 みそぎの里

山あいの御祓地区で育った米「みそぎまい」をその場で味わえるイベントを開きます。収穫したばかりの新米と地域の魅力を、たっぷりとお賞味ください。

●日時 10月5日(日)
午前10時～午後3時

●場所 コミュニティスペースみそぎの里
(旧御祓小学校)

●主要内容 新米の即売・予約販売、炊きたてごはん・おかず・みそぎ米仕立ての甘酒販売、飲食ブースの出店、軽トラステージライブ、抽選会 他

●入場料 無料



新米を会場で購入可能

【問い合わせ】

みそぎの里運営協議会

☎0893(43)0620

9月は「がん征圧月間」 予防と早期発見で健康な毎日を

毎年9月は「がん征圧月間」です。7年度は「健康は予防と検診の二刀流」をスローガンに、がんの予防や治療などに関する啓発活動を全国で行っています。

がんは日本人の2人に1人がかかる身近な病気です。主な原因は、喫煙や飲酒などの生活習慣の乱れと、ウイルスや細菌への感染です。気を付けたいポイントを確認しておきましょう。

《生活習慣を見直して予防》

次の5つの予防方法を実践することで、がんになるリスクをほぼ半減できるといわれています。日頃の生活を見直し、できることから始めましょう。

- 禁煙** 自分が吸わないだけでなく、他人のたばこの煙も避けましょう。
- 節酒** がん予防のためには、酒を飲まないことがベストです。
- バランスの取れた食事** 減塩する・野菜と果物を食べる・熱いものは冷ましてから食べる——などが特に大切です。

を

④運動 一日あたり18～64歳は60分、65歳以上は40分を目安に運動をしましょう。

⑤適正体重を維持 BMI※は25未満が目標です。
※「体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)」で計算した指数。

《検診で早期発見》

日本人のがんの発生原因で多いのが感染で、女性

がんは進行する前に発見できれば、約9割は治すことができます。検診が早期発見につながる

10月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：9(木)・23(木)の午前10時30分～午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所 ☎089(925)5110

●行政相談

日時：14(火)の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎0893(44)6150

●心配ごと相談

日時：21(火)の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893(44)3820

●人権相談

日時：14(火)の午前9時30分～正午
場所：内子自治センター
問い合わせ：住民課 ☎0893(44)6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
5(日)	守口小児科(八幡浜市)	0894(24)7770
12(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894(24)1199
13(月)	ごとう小児科(大洲市)	0893(23)0510
19(日)	大洲ななほクリニック	0893(25)7710
26(日)	みかんこどもクリニック(八幡浜市)	0894(20)8800

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893(23)1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前9時～午後6時(日曜・祝日) ○夜間：午後7時～10時(平日、土・日曜日)

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が受診できます。

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893(24)2151
水	日中：加戸病院	0893(44)5500
	夜間：喜多医師会病院	0893(25)0535
木	日中：大洲記念病院	0893(25)2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211
金・土	大洲中央病院	0893(24)4551
日	日中：大洲中央病院	0893(24)4551
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211

10月の健康カレンダー

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
1(水)	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
2(木)	午前9時30分～11時	五十崎保健センター	
7(火)		内子保健センター	

1歳6カ月児健康診査

日	受付時間	場所	対象
16(木)	午後1時～1時15分	内子保健センター	6年2月・3月生まれ

3歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
17(金)	午後0時45分～1時15分	内子保健センター	4年4月・5月生まれ

離乳食教室

日	受付時間	場所	対象
29(水)	午前9時45分～10時	内子保健センター	7年6月・7月生まれ

●成人保健

受診は予約した人に限ります。受診を希望する人で申し込みがまだの場合は、電話で予約してください。
○内子町健診コールセンター
☎0893(57)6370

特定健診、がん検診(肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・子宮頸がん・乳がん)、腹部超音波検診、肝炎ウイルス検診

日	受付時間	場所
4(土)	午前8時～11時30分	内子保健センター

※肺がんCT検診、骨粗しょう症検診、乳超音波検査はありません。

乳がん検診(マンモグラフィー)

日	受付時間	場所
9(木)	午前9時～11時30分	内子保健センター
10(金)	午後1時～3時30分	

【問い合わせ】

内子町保健センター
☎0893(44)6155

住人十色

第
188
回



◎「内子の全国大会出場は20年ぶり。今も夢じゃないかと思っている」と笑うメンバーの皆さん。
左から高橋性壽さん、浅倉多喜子さん、兵頭政雄さん、土居美代子さん、泉新一さん、龍田きぬえさん

「ここに来たら元気になれるんよ」 平均年齢81歳のゲートボールチーム、全国へ

内子さざんかBチームの皆さん

午前7時半過ぎ、豊秋河原河川敷のゲートボール場でボールを打つ高い音が響きます。練習に励む「内子さざんかBチーム」は、今年5月の「第39回愛媛県ゲートボール選手権大会」で優勝。11月1日に徳島県で開かれる全国大会に出場します。ゲートボールは2チームでボールを交互に打ち、ゲートを通った回数などを競います。チームの皆さんはその魅力を「先を読んだ作戦が大事で、奥が深い」「上手くいきそうではない。そこも面白いんよ」と生き生きと答えます。メンバーの平均年齢は81歳。練習は雨が降らなければ、ほぼ毎日行こうそうです。「周りからは暑い日も寒い日もようやるわい、と言われる。足や腰が痛くても、ゲートに来たら元気になるんよ」と笑います。代表の泉新一さんは、約20年前に競技を始めました。「中学時代の恩師に誘われて。この年でまた先生に教わるとは」と振り返ります。朝は誰よりも早く来てコートを整え、試合では司令塔として各選手に指示を送り、チームを支えます。泉さんは「朝起きて仏壇にお茶をあげ、ご飯を食べて、コートを整備する——。ゲートは生活の一部。元気の源だから、動けるうちは続けたいね」と笑みがこぼれました。

編集 幸記

▽「ゲートボールしよる人は若いよ」と話す、内子さざんかBチームの皆さん。ある日は「ちよつと寄ってみたんよ」と、プレーを引退した人も観戦に訪れていました。来れば元気になれる、そんな場所があるのはすてきだなと思いました(史)

▽サインワークシヨップ参加者の作品は、10月15日まで内子座楽屋で展示されています。著名人と自分のサインが並ぶ……なんだか特別感がありますね。力作ぞろいなので、ぜひ見に行ってみてくださいね(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

